

国勢調査いまむかし

よのなか ありさま 社会の実況を知る



のびのびになり、その施行を待ち望んでいただけに、統計関係者ももとより、国民の側も、文明国への仲間入り」を言葉に、大変な意気込みでのぞんだ。

新聞の華々しい報道、旅行列、講演会、果てはチンドン屋までが広報に活躍。調査の行なわれた十月一日、午前零時には各地でサイレン、大砲、花火の打上げ、お寺やお宮では鐘、タイコを打ち、文字通り鳴りものいりのお祭り騒ぎであった。

当時としては珍しいポスターも各地に張り出されたが、その文章には苦心のあとがうかがえる。

「国勢調査は社会の実況を知る為に行ふので課税の爲でも犯罪を捜す爲でもありません」

ふり仮名つきの文章がお役人的でなくいい、と評判がよかったらしい。

女性に好評 粹な調査で妻へ

積極的な広報のおかげで、国勢調査は「一人も漏れなく、ありのまま」という宣伝が全国に浸透した。平家の落人が、出向いてきた調査員に、「今、源氏はどうしているか」と尋ねたというマユツバ話までできた。

また当時は子どもができるまで、籍にはいらぬという女性も多かったが、国勢調査では、法律上の届出がなくとも妻とした。当時の都々逸に

「世間はれての夫婦じゃないが、粹な調査が妻とした」とあり、女性に評判がよかったようだ。また、当時は調査時の十月一日午前零時現在に居た場所を調査する、現在地調査だったので、遊廓などは休業したり、早じまいをしたりして、

「嫌で今宵は帰すじゃないが、国勢調査が気になる」



という都々逸も生まれた。

当時の調査員は、名譽職であった。国民も国のお役に立てるというので、土地の名士が紋付羽織袴で世帯を巡回した。

大正九年の国勢調査では、これまでのように、官吏が机上で資料を作成する調査とは違い、対象を直接調査し、属性を組み合わせて集計した。近代統計調査をはじめて国民に浸透させ、近代統計調査の幕あけという点で、非常に意義が大きい。

ことし十月一日に

ことし十月一日の国勢調査では、全国で六十七万人の調査員が動員され、一億七千万人調査される超大規模調査となります。昭和三十五年、四十年、四十五年の国勢調査では、進行する人口の老齢化の実態把握をはじめ、人口の分布の過疎、過密に関連した小地域の人口統計、登壇人口の把握、世帯の細分化にともなう核家族統計など、たくさんの貴重資料を提供してきた。時代は変わっても、国勢調査の、ひとり漏れなく、ありのまま」という本質は変わらない。転換期にある日本の人口を、正確にうつつし出してほしいものです。(フォト・4月15日号より)



二家庭で話し合せて答えてください。答えは今月号の広報に出ています。

もんだい

美術の向上とその意識をたかめ、文化の発展を。好評の南国市美術展覧会が、十一月〇日から十二月七日まで市民体育館で開かれます。

しめきり

九月十六日(火)

おくり先

〒783 南国市大浦・南国市役所内、広報委員会 親子クイズ係

■答えのハガキには、必ずお歳、職業をかくてください。

■広報や行政に関するご意見、マンガ、詩、地区の話題などどしどしお寄せください。マンガは黒のスミまたはインクで書いてください。

しようひん

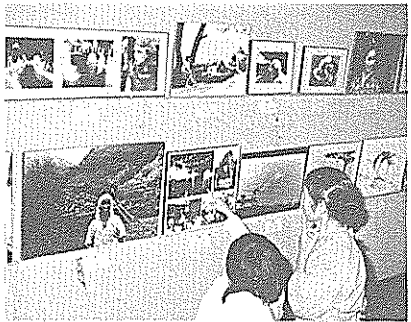
特賞二千円二人、残念賞(記念品)十人。

特賞に

高橋佐知さん (植野) 中山ひろみさん (稲吉)

第四十七回の正解者発表
■こたえ
広報なんこくは、この八月一日で二百号をむかえた。昭和十四年十月、南国市が生ぶ声をあげてから十六年の歳月が流れようとしている。
■特賞・二千円
高橋佐知さん(植野) 中山ひろみさん(稲吉)
■残念賞
岡上育江(明見) 門田幸子(久礼田) 大和田哲彦(稲生) 元吉美香(田村) 中村哲也(前浜) 岩原明美(白木谷) 宮尾教子(大浦) 村上静(岡豊) 溝渕保宏(浜改田) 橋田三枝子(篠原) おめでとーございました。

市民文化の祭典 市民体育館で



南国市展

十一月三十日〜十二月七日まで (八日間)

搬入は十一月二十六日

美術の向上とその意識をたかめ、文化の発展を。南国市美術展覧会が次の要領で開かれます。ふるって出品してください。

- ▼期日・十一月三十日より十二月七日まで (八日間)
- ▼時間・午前九時〜午後五時
- ▼会場・市民体育館
- ▼審査員・洋画 筒井広道 彫塑 工芸 森光喜 日本画 田岡耕作 書道 松岡雲峰 漫画 平山昌幸 写真 大野教英、高知新聞社 写真部
- ▼審査は非公開です。
- ▼搬入日・十一月二十六日(水) 午前九時〜午後五時
- ▼搬入場所・市民体育館
- ▼入場料・無料

《一般の部》

▼出品資格・南国市に関係のあるもの。ただし、次のものは出品できません。①すでに展覧会に出品したもの。②制作後五年を経たも

- の。③風致に害があると思われるもの。
- ▼出品点数・制限なし
- ▼出品手数料・一点につき百円
- ▼出品作品・出品作品には、陳列に必要な額縁、表装などをつけること。出品作品の規格、その他は原則として各部門を通じて大ききなどは制限していないが会場の都合、または会場にふさわしくないものは制限することがあります。
- ▼写真・写真は四ツ切り以上全倍までのワク張りに限る。

《児童・生徒の部》

- ▼搬入しめきり・十一月十一日(火)大塚小学校研究所、期限厳守で搬入してください。
- ▼出品資格・市内在住の幼、保育園児、児童、生徒に限ります。
- ▼出品料・無料
- ▼出品部門・①図画の部 種目 絵画、版画、デザイン。題材 自由。大きさ 四ツ切り。ただし、

善意の箱

「売り上げの一部を」市の土曜市組合から清風園と土佐希望の家それぞれ現金金一万五千円が贈られました。

